

平成24年12月5日

関係各位

徳島大学FD専門委員会委員長
大学教育カンファレンス in 徳島 実行委員長
日置善郎

平成24年度 大学教育カンファレンス in 徳島の開催について (ご案内)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、徳島大学では、これまでのFD活動の成果を検証し、FDネットワークを充実・発展させる機会となるよう、本学や四国の高等教育機関で行なわれている教育実践の先駆的な取り組みを共有し、大学教育の質的向上に向けた努力の成果を確認するための教育カンファレンスを下記のとおり開催します。

つきましては、ご多用中のこととは存じますが、ぜひご参加いただきたくご案内申し上げます。

敬具

記

1. 日時 2012年12月26日(水) 9:00~18:00

2. 会場 徳島大学大学開放実践センター

3. プログラム 別紙のとおり

4. 参加方法

どなたでもご参加いただけます。当日直接会場へお越しいただき、受付をしてください。参加費無料(情報交換会にご出席の方は、会費が3,000円となります。)

5. お問い合わせ

徳島大学学務部教育支援課総務・企画係
大学教育カンファレンス in 徳島実行委員会事務局(担当:奈良)
〒770-8502 徳島市常三島町1丁目1番地
TEL:088-656-7276 FAX:088-656-7277
E-mail:nara@tokushima-u.ac.jp
<http://www.cue.tokushima-u.ac.jp/fd/>

6. 主催

徳島大学 大学教育委員会・FD専門委員会
四国地区大学教職員能力開発ネットワーク

以上

平成24年度 全学FD

大学教育カンファレンス

in

徳島

平成14年度に開始された徳島大学の全学FD推進プログラムも今年度は第4期の2年目にあたります。これまでのFD活動の成果を検証し、FDネットワークを充実・発展させる機会となるよう、本学や四国の高等教育機関で行なわれている教育実践の先駆的な取り組みを共有し、大学教育の質的向上に向けた努力の成果を確認するための教育カンファレンスを開催いたします。皆様の積極的な参加をお待ちしています。

2012年

12月26日(水)

9:00～18:00(8:40受付開始)

会場

徳島大学
大学開放実践センター

参加費無料 ※情報交換会にご出席の方は
会費が3,000円となります。

主要プログラム

詳細は裏面をご覧ください

■開会挨拶 (9:00～9:15)・・・香川 征 (徳島大学長)

■研究発表Ⅰ

- 口頭発表・・・19件 (9:15～11:55)
- ラウンドテーブルⅠ (10:00～12:00)
学生が主体的に取り組む教育活動を目指して
ープロジェクトワーク型学習活動のすすめー

■特別講演 (13:00～14:30)

大学教育改革の課題

金子 元久先生 (筑波大学大学研究センター教授)

■研究発表Ⅱ

- ラウンドテーブルⅡ (14:40～16:40)
徳島県内の高等教育機関における学生支援の取り組み
- ワークショップ (14:40～16:40)
教育に関わる人のための「教える・学ぶ・ケアする」ワークショップ
- ポスター発表・・・15件 (17:00～18:00)

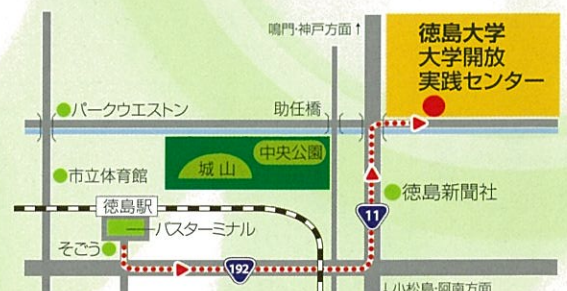
※カンファレンス終了後に情報交換会を行います。

参加方法

どなたでもご参加いただけます。
当日直接会場へお越しいただき、受付をしてください。
※駐車場が限られているため、できるだけ公共交通機関を
ご利用の上、ご来場をお願いします。

アクセス

- ◎徒歩・・・駅から徒歩約20分
- ◎バス・・・【助任橋】下車、徒歩約5分



お問合せ

徳島大学学務部教育支援課総務・企画係
大学教育カンファレンスin徳島実行委員会事務局(担当:奈良)
〒770-8502 徳島市南常三島町1丁目1番地
【TEL】088-656-7276
E-mail:nara@tokushima-u.ac.jp
http://www.cue.tokushima-u.ac.jp/fd/

■主催 徳島大学大学教育委員会・FD専門委員会
四国地区大学教職員能力開発ネットワーク

平成24年度 全学FD 大学教育カンファレンス in 徳島 プログラム

会期：2012年12月26日(水) 会場：徳島大学開放実践センター

9:00～ 9:15	学長挨拶 香川 征	<p>口頭発表A</p> <p>①概念理解を深化するためのクリック利用</p> <p>②学長裁量パイロット事業:原子力災害環境下における放射線防護教育プロジェクト「ふくしま」とくしま、ともに学ぼう」実施報告と今後の課題</p> <p>③養護実習における学生の学びの検討—実習記録簿の記述内容の分析から—</p> <p>④若手教員を対象とした授業改善支援プログラムの効果と課題—徳島大学全学FD推進プログラムを事例として—</p>	<p>口頭発表B</p> <p>①2012 International Student Conference AWA Creating Opportunities for Active English Learning</p> <p>②国際イノベーション・人材育成の試行</p> <p>③地元企業の中核人材を対象とした産業人材育成講座</p> <p>④企業の博士後期課程修士人材の採用に関するアンケート調査—長期インターンシップはドクターの採用を促進するか—</p>
10:20～ 11:05	<p>口頭発表A</p> <p>⑤教育改善・学生支援活動に参画する学生の教育的効果</p> <p>⑥徳島大学の教育改善・学生支援に与える緊ぎ createのインパクト</p> <p>⑦学生による学生の合宿型能力開発の検証</p> <p>⑧阿南高専におけるコア教育の実践と教育効果</p> <p>⑨ルーブリック評価を活用した項目特性分析による記述式試験問題の評価</p> <p>⑩卒業研究におけるルーブリック評価の試験的導入</p>	<p>口頭発表B</p> <p>⑤地域連携を踏まえた知財活用創造力創出教育手法の推進</p> <p>⑥知能情報工学科ソフトウェア実験のカリキュラム改正について</p> <p>⑦粒度分布測定装置の開発を通じた化学におけるものづくり教育の探求</p> <p>⑧化学実験出張講義を通じた大院連携教育の効果</p> <p>⑨生涯学習における10年間の情報技術教育への取り組みならびに成果検証</p>	<p>口頭発表B</p> <p>10:00～12:00</p> <p>★学生が主体的に取り組む教育活動を目指す一歩プロジェクトワーク型活動のすすめ—</p> <p>1. 学生が企画する国際交流イベント 大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部 大橋真</p> <p>2. 継続的自律英語学習を目指した英語教育 国際センター 坂田浩</p> <p>3. 留学生によるプロジェクトワーク 国際センター Gehrtz三隅友子</p> <p>4. 学生からの報告と話し合い (発表者未定)</p>

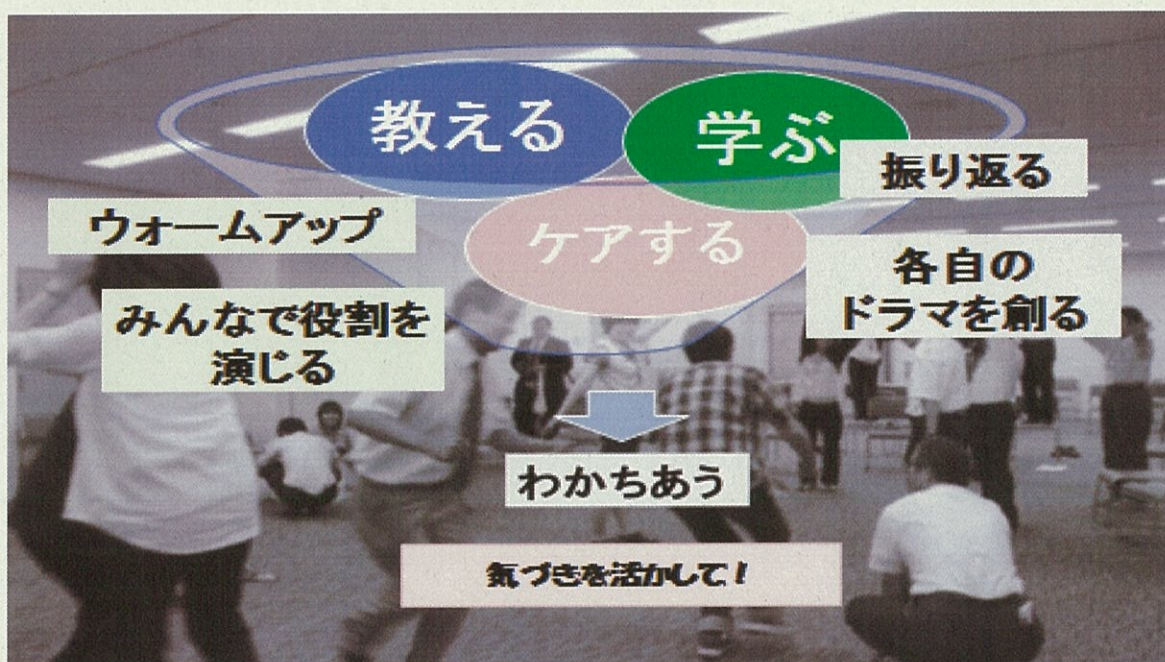
13:00～ 14:30	<p>特別講演</p> <p>演題：「大学教育改革の課題」 講師：金子元久先生(筑波大学大学院研究センター教授)</p>	<p>口頭発表C</p> <p>①高校から大学への教育をスムーズに接続するために何をすべきか？ インタビュー調査で見えてきた、徳島大学教員の認識</p>	<p>ワークショッブ</p> <p>◆教育に関わる人のための「教える・学ぶ・ケアする」ワークショップ 徳島文理大学 牧裕夫 国際センター Gehrtz三隅友子</p>
14:40～ 16:40	<p>ラウンドテーブルII</p> <p>★徳島県内の高等教育機関における学生支援の取り組み 鳴門教育大学 大石雅章 四国大学生活科学部・学修支援センター 下坂剛 阿南工業高等専門学校機械工学科 川畑成之 徳島大学 大学開放実践センター 吉田博</p>	<p>ポスター発表</p> <p>①大院連携事業「高校生の大学研究室への体験入学型学習プログラム」実施報告(第4報) ②福島県白河市の小・中学校の放射能汚染調査と学習会での報告 ③大学生による災害・防災ボランティアができる活動について ④看護基礎教育と新人看護職員研修の連携と今後の課題 ⑤スキル・ラボを活用した高校生医学体験学習の取り組み ⑥大学院総合科目「知的財産論」の質の向上のための授業改善 ⑦高校化学実験ティーチングアシスタントを通じた創造的学習と大院連携教育へのフィードバック ⑧徳島大学「イングリッシュ・サポート・ルーム」:大学生の授業時間以外の英語学習のモチベーションを高める対策について ⑨Introduction to Creative Writing for ESL Students ⑩発音事例研究:日本人学生による英語スピーチコンテストの準備を通して ⑪Using Popular Culture to Invigorate the EFL Classroom ⑫ESR's Polite English Course: an Approach to Understanding Language Appropriacy ⑬巢立ちプログラムに基づく1・2年次学生を対象としたキャリア教育の実践 ⑭アカデミック・ポートフォリオ開発ワークショップの試み ⑮グループワークを活用したキャリア支援授業の検討</p>	
18:30～20:30	情報交換会		

教育に関わる人のための 「教える・学ぶ・ケアする」ワークショップ

日 時：2012 年 12 月 26 日（水） 14:40～16:40

会 場：徳島大学共通教育 6 号館 授業研究インテリジェントホム（大学開放実践センター 3 階）

担当者：牧 裕夫（徳島文理大学）Gehrtz 三隅友子（徳島大学国際センター）



一人ひとりの専門性の高さと共に、教育に関わるもの同士が
様々なチャンネルでつながっていることも、大学全体の創造空間の礎となるでしょう。
年の瀬のひとつとき！忘年会気分でお互いの様々なチャンネルを楽しめる会にしましょう。
自由に動ける楽な服装でどうぞご参加ください！」

<ワークショップの内容に関するお問い合わせ>

担当者の三隅までご連絡ください。電話：088-656-7120 内線 6214
e-mail:misumi@isc.tokushima-u.ac.jp

<ワークショップ申し込み方法>

対象者：教育に関らず、人とつながることを体感したい方はどなたでも。
人数：15名（先着順です）
参加費：無料
申込締切：2012年12月19日（水）
申込先：徳島大学学務部教育支援課総務・企画係（担当：奈良）
電話 088-656-7276（内線）7102 e-mail:nara@tokushima-u.ac.jp
メールに、氏名・年齢・ご所属・ご連絡先をお書きの上お申込みください。

